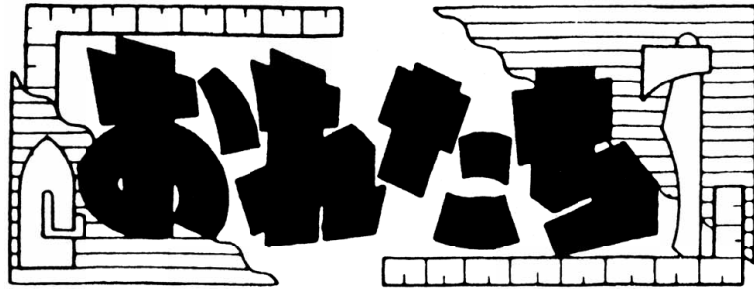


無料法律相談日の案内

4月17日(金)14時~16時

希望者は前日までに予約を

3月初組合員数=1,961人(-3人)



発行所
東京土建一般労働組合荒川支部
東京都荒川区荒川6-3-1
TEL(3892)9131 FAX(3892)9381
発行者・豊田佳二/編集長・堀 茂男
http://www.doken-arakawa.org/

世界の未来は多文化共生この一事に

文化の違いを認め共に生きていく喜びを

今、世界では解決の糸口が見えない問題が山積しています。その問題の原因を具体的に説明することは難しいです。しかし、広範囲で言うならばグローバルゼーションとナショナリズムの対立も大きな要因となっていることは間違いないでしょう。この問題は今に始まったことではありませんが、近代になって輸送手段の進歩に伴う世界的な人の移動やグローバルゼーションの政治的、経済的な側面は、国民国家に対して挑戦となっているのも事実です。

すでに、少子高齢化社会に突入した日本も、労働力不足を補うために外国人労働者に労働力の提供を願わなければなりません。現実を確かな目で確認し、世界に通用する労使関係の確立が要求されています。その国際的な要求の一翼を担っている組織が、荒川区西尾久にある認定NPO法人多文化共生センター・東京です。多文化共生センター・東京(以下センター)の柴山先生と柗木(はせぎ)先生に取材しました。



様々な国の子供たちが一緒に授業を受ける

センターのビジョン

多文化共生世界とは国籍や言葉、文化、民族などの異なる人々が互いの違いを認め共に生きていく社会です。外国にルーツを持つ人々が、不当な社会的な不利益を被ることなく、それぞ

れのアイデンティティを否定されることもなく、社会に参加することを通じて実現される、豊かで活力のある社会です。多文化共生社会を実現するためには、以下の3つの視点が必要だと考えます。

- 1、基本的人権の尊重
「言葉」「制度」「こころ」の壁に起因する社会的不公平によって、誰もが等しく持つ権利が損なわれる不平等を是正する。
- 2、少数者の力づけ(エンパワメント)
自分の文化や言葉を楽しめる環境づくりや安心して自己を出せる居場所づくりによって、少数者自身が自分自身を支えていく。
- 3、社会へのアプローチ
「日本人」日本社会が少数者の置かれている状況を理解すると共に、多文化共生社会の意味や大切さを理解し、多数者である「日本人」が変わり、少数者とともに生きていく。

センターのミッション

外国にルーツをもつ子供たちの教育、特に高校進学支援に力を注ぎ以下3つのミッションを掲げて活動しています。

- 1、外国にルーツを持つ子供たちの教育を受ける機会を拡大に努めます。
- 2、外国にルーツを持つ子供たちがそれぞれ個性や能力を発揮し、日本社会で活躍できるように教育の実現に取り組めます。
- 3、国籍、言葉、文化の違いを認めてお互いを尊敬する教育の実現に取り組めます。

センターの活動

●たぶんかフリースクール
高校進学を目指す年齢を超え、外国からきた10代後

●教育進学の相談
進学や編入などの教育に関する相談に、電話や来所での対応をしています。また日本語を母国語としない親子のための高校進学ガイダンスを多言語で6回他団体と共催しています。

●教育に関する調査活動
東京に暮らす、外国にルーツを持つ子供たちに関する教育実態調査を行っています。

●多文化共生センター・東京では、このように外国にルーツをもつ子供たちの教育を中心に、様々な活動を行っています。

この取材を通して日本の教育の貧困の一面を見たような気がします。

取材 竹達浩記者青南千住分会



熱心に話して頂いた柗木先生(左)と柴山先生(右)

ひぐらし

2月27日、川崎市多摩川河川敷で中学一年生の少年の遺体が見つかった事件で、市内の18歳と17歳2人の計3人の少年を逮捕との報道があった。事件発生から毎日報道されていたが、何故このような残忍で痛ましい事件が起きてしまったのか。犯罪動機は、いかにも短絡的であり残念だ。今は、ただ亡くなった少年が安らかに眠って欲しいことを願うだけだ。

▼団塊世代の小生は、田舎にいた頃は周囲の大人の目を常に感じていた。悪いことをしたら大人が他人の子でも叱った。それを親に報告しても、「それはおまえが悪い」と重ねて叱られていた。いつ頃からか、他所の子に注意したら、その子の親から怒鳴り込まれたなどの出来事が聞かれるようになってきた。残念なことだが、他人に干渉しないなどの習慣意識に社会がなっているように思える。

▼先の1月17日には、阪神淡路大震災が起きてから節目の20年を迎え、今日11日には東日本大震災が起きて4年が経った。風化させないために、また災害の教訓としての命の大切さを考える日にもなっている。

▼日本人の良さである真面目で優しいというのは今は上辺だけなのか。命の大切さや尊厳をもっと考えよう。ゲーム感覚の希薄社会では日本が危ない。(虎)

若者が入職できる労働条件を

建設労働者春闘決起集会

【西尾久・小野澤寛彦記】2月13日(金)に「賃金あげろ! 諸要求実現! 建設労働者春闘決起集会」が日比谷野外音楽堂で行われました。12時に開場しオーブニング行事として、土建バンドのギター演奏がありました。13時から決起集会が始まりました。東京土建

窪田副委員長の挨拶があり、「今の建設労働者の賃金は、単価が安いので若い建設労働者が育たない。それは、政府とゼネコンが手を組んで賃金を低く抑えてきたからである。この春闘で賃金の引き上げと労働条件向上で若者が入職できる建設産業をつくらう。」と強く語りま

合連合のオ・ヒテク事務局長は「韓国でも若い建設労働者が不足している。建設労働者がいなければ、ビルも家も建たない。日韓の建設労働者が一つになって世の中を変えて行こう。そして、若者がどんどん建設産業に入れるような、建設産業に作り替えていこう。」と訴えていました。



子どもをおんぶして参加した。そのあと闘い・取組みの報告として、韓国の全国建設産業労働組合、建設労働者の賃金を引き上げろ!」「設計労働者も入職できる」と訴えていました。

連帯のあいさつ、決意表明、決議案採択と続き団結カンパニーで締めくくりました。

その後はデモ行進を行いました。「建設労働者の賃金を引き上げろ!」「設計労働者も入職できる」と訴えていました。

東京土建一般労働組合荒川支部第67回定期大会告示

東京土建一般労働組合規約第20条にもとづき、東京土建一般労働組合荒川支部第67回定期大会を左記の通り開催する。

- 一、日時 2015年4月12日(日) 開会 10時 閉会 16時50分 ※予定
- 一、会場 北とびあ 15階 全体会 8階 分科会 北区王子1-11-1
- 一、代議員 2015年2月1日付の現勢を基準とし、組合員20人につき1人(四捨五入)

東京土建一般労働組合荒川支部2015年度役員選挙告示

- 2015年3月9日開催支部執行委員会にて、左記の通り告示。
- 選挙管理委員長 近藤清孝
- 一、役員定数
 - ・執行委員長 1人
 - ・副執行委員長 4人
 - ・書記長 1人
 - ・書記次長 2人
 - ・常任執行委員 10人
 - ・執行委員 30人 ※分会推薦承認を得て、届け出。
 - ・会計監査 2人
 - 一、立候補受付 2015年4月1日(水) 午前9時〜午後5時 組合事務所



寒さに負けずデモ行進

部留保を蓄え続けています。大成建設は内部留保を前年比68.3億円増の329.9億円まで積み増し、他の大手4社も同様に2千億円から3千億円の内部留保をため込んでいます。

アベノミクスは大企業の利益確保のためというのは明白です。同時に企業がもうかれれば労働者の賃上げになるというトリクルダウン論もウソであることを事実が証明しています。これらの事実から建設労働者の大幅賃上げには公契約法、条例が必要です。

全国14自治体に広がった条例の適用現場では「1日5千円上がった」と喜びの声も出されています。

私たちの運動が全国に大きく広がっていることに確信を持ち闘っていきましょう。

労働協約の実現を誓う

第10期本部PALの会総会

【賃金対策部・増山國吉部長】2月22日(日)にけんせつプラザ東京で第10期本部PALの会総会が行われ、全体で157人の参加でした。

はじめに、園部賃対部長挨拶があり、PALの会会長の鎌田さんの挨拶と続き、来賓の方々からも挨拶がありました。その後、情



勢報告、経過報告と活動計画提案がありました。方針では労働協約の実現

活動計画の提案がされた後、懇親会が開かれ、各ブロックより決意表明があり和やかに終了しました。

荒川探訪

瑞光橋公園
取材・竹達 浩



ちびっこ広場とすべり台広場

すべり台広場などがあります。瑞光橋の下は隅田川の入り江になっており、その入り江に小さな子供が走っても危なくならないような、緩やかな傾斜の芝生のスロープ堤防で構成されています。

また入江の水辺には木製デッキもあり、満ち潮で川の水位が上がると、水はデッキの下まで溢ります。時期になると入り江で手長エビを釣っている人も見かけます。

最後にこの入江の歴史的なことに触れておきます。この入江は運河の一部で水門がありました。現在でも水門の一部は七ニユメントとして残っています。

この運河は隅田貨物駅と連結し、戦争当時満州・中国・東南アジアから集めた石炭・食料など軍需用品輸送のため必要であったからです。

他支部の経験を学び飛躍を

本部シニアの会総会

【荒友会・小川隆志会長】2月20日(金)午前10時からけんせつプラザ東京で本部シニア友の会2014年度定期総会が開催されました。

淵辺会長の挨拶が始まりました。その後、半田滋東京新聞論説委員より「歴史偽造、海外で戦争する国づくりを許さず広大な国民的共同体」と題した講演があり、露骨に集団的自衛権行使を推し進める安倍政権への監視の必要性を強調されました。



議案が提案され採択

花田副会長よりみなさんの努力でシニア友の会の益々の発展をとの議案が提案されました。次に、3支部より、活動の報告があり大いに参考となりました。

会議後の交流会では、落語家の立川段之助さんの政治ネタを中心とした話を聞き、会場は大いに湧きあがりました。

最後に各支部代表より、来年度の抱負など一言発言がありました。

写真の部、文芸の部で上位入選

第31回仲間の作品コンクール

第31回仲間の作品コンクールの結果発表が2月にあり、写真の部の風景部門で東尾久二分会の吉田敬子さんが一席を受賞し、文芸の部の短歌部門で荒川分会の日塔善英さんが金賞を受賞しました。

偶然撮れた写真

【東尾久二分会・吉田敬子さん】3年前から仲間の作品コンクールに写真を応募していましたが、今回、電話で「入賞しました。」と連絡が入った時は「やっきた！」と喜びました。初めて賞がとれて、とてもうれしく思います。



風景部門 一席受賞 「雪の都電」

感じたことを句に

【荒川分会・日塔善英さん】春の住宅デーの時に日暮里一分会の川又好一記者が撮られて良かったです。これからも、趣味として写真を撮り続けていきたいです。

短歌部門 金賞受賞 荒川分会 日塔善英さん

機関紙にもっと怒りを

東京土建2014年度機関紙コンクール



堀部部長が表彰式で表彰状を受け取る

「ひぐらし」と「特選紙」に選ばれた「おれたち」8月号一面記事「教育は歴史を否定するのか」で小野澤記者、川又記者が「記事賞」を頂きました。

【日暮里一・川又好一記者】2月11日(水・祝)午前10時よりけんせつプラザ東京で「東京土建2014年度機関紙コンクール表彰式」が行われました。支部から4人が参加しました。新井教宣部長より「1月21日に機関紙の審査をして、1月30日にホームページの審査を行いました。本

日はその表彰式を行いました。」と挨拶がありました。講演・学習として「真実(ホントのこと)を知りましょう。」と題した講演がありました。講師は、週刊金曜日の編集長や日本新聞労働組合連合の委員長を経験し、現在株式会社金曜日社長、そして「九条の会」の傘下でもある「マスコミ九条の会」呼びかけ人の、北村肇(きたむら・はじめ)さんでした。

北村さんはまず、支部機関紙コンクールは三つ提出紙があるが、1月号を良くつくる方がいいとアドバイスがありました。そして、講演では「一般紙では、本



日暮里一分会も特選紙に



今年、戦後70周年になる年だ。安倍首相は、国会において70周年記念談話を発表する予定と報道されている。安倍首相

の歴史観は、蓋を開けてみないとわからない。70年前のあの戦争は何であったのか、当時7千万人の日本人と数億人のアジアの人々をまきこみ、地球の4分の1の規模で戦われ日本の国も焦土と化した。あの戦争の始まった背景と理由と経過は70年の時間が過ぎて

も真実が明らかにならないだろう。今から30年前ドイツの敗戦40周年にあたって、リハルト・フォン・ヴァイツェッカー大統領が連邦会議で行った演説の中に「罪の有無老幼いずれも問わず、我々全員が過去を引き受けねばなりません。全員が過去のからの帰結にかかわりあっており、過去に対する責任を負わされているのであります。(中略)しかし、過去に目を閉ざす者は結局のところ現在も盲目となります。」とある。正にこの演説は論理的・道徳的格調の高い演説であり、安倍首相にこのような崇高な演説は無理であろう。せめて従軍慰安婦に謝罪を。(且)

地域公演案内

お申し込みは、ACC (公財) 荒川区 芸術文化振興財団ホームページへ

- 荒川オペラシリーズ第53回公演 G. ヴェルデ作曲「マクベス」
3月27日(金) 午後6時開演
3月28日(土) 午後5時開演
日暮里サニーホール
全席指定席 4,000円
- あらかわ創造舞台芸術祭 2015
3月20日(金) 午後6時30分開演
サンパル荒川大ホール
指定席 4,000円 自由席 3,000円
観劇補助の申請は、観劇日より1カ月以内。チケットの半券を持参し組合へ

サンポップ マチヤ各店にて発売中!!

春風亭一左

第4回 サンポップ ミニ寄席

タイパニック

2015年4月5日(日)

開場 午後6時10分
開演 午後6時30分
会場 センターまちや3F
A-ブ町屋「公一ホール」

入場料 1,000円

当日ご来場いただいた方にはサンポップ商品券500円分をプレゼントいたします。

全席自由席です。■入場券1枚につき、お1人さま有効です。■2歳以上のお子様は入場券が必要です。

高飛車

ワイドプリント 身につけた技術を発揮

印刷業界にたずさわり53年

常磐線の三河島駅から歩いて約5分程度の住宅街に工場があります。社長の北島三男（きたじま・みつお）さんは、現在69歳ですが、まだまだ現役で印刷の仕事をしています。「できる限り頑張りたい。」と笑顔を見せてくれました。有限会社ワイドプリントを訪ね、お話を聞きました。

（荒川区荒川3-26-4）
文・写真 並木義男記者 荒川分会



笑顔で取材に応える北島さん

茨城県下妻の出身で8人兄弟の末っ子として育ち、子供の頃は虫かごを作ったりして大工さんに憧れていました。昭和36年に学校を卒業して、お兄さんが南千住で経営をしていた

印刷会社に入社をしました。

当時は活版印刷で、「活字」と呼ばれる鉛で出来た文字を一文ずつ拾い、組み合わせた版の出張っている部分にインクを付け、紙にインクを転写します。その際に紙に圧力がかかるので、独自のデコボコがで

ます。また、版に付くインキの量や場所が刷る度に異なるので刷りムラが出たり、一枚づつの仕上がりが異なり、そこで仕事の差が出ます。

印刷の腕を磨き独立
お兄さんの会社で16年間修業して印刷の腕を磨き、

昭和53年に荒川8丁目

で独立しました。

最初は知り合いの会社から中古の印刷機械や活版の活字を譲り受けて名刺などを手回しで印刷をしていま



ひとくち映画情報

『イミテーション・ゲーム
エニグマと天才数学者の秘密』
モルテン・ティルドゥム 監督



© 2014 BBP IMITATION LLC

英国のテレビドラマ『SHERLOCK』シリーズで大ブレイクしたベネディクト・カンバーバッチ主演の伝記ドラマ。旧ドイツ軍が世界に誇る暗号機「エニグマ」の解読に挑んだ英国の数学者アラン・チューリングの姿をスリリングに描いています。

第2次世界大戦が幕を開けた1939年。若くして天才数学者と称えら

れるチューリング（カンバーバッチ）は、英国政府からの要請でエニグマの解読チームに加わりま



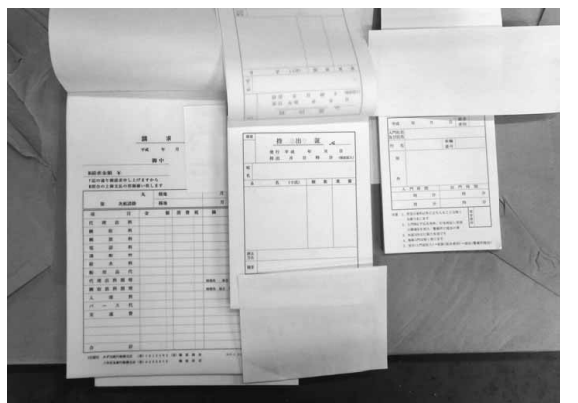
オフセット印刷で印刷

した。名刺だけでも5千枚から6千枚の印刷をしていました。しかし、これからの印刷は活版印刷ではだめと、荒川3丁目の広い工場に移りオフセット印刷へ切り替えました。

以前は複式の伝票が多かったが一枚の紙に仕入、納品と複数が書き込みできる伝票が出てきて仕事量も減ってきました。

出来る限り 頑張りたい

町工場の業者は大手に仕事はとられて身に付けた技術を発揮できる場が狭められてきたと言いつ、印刷業者の組合はあるが仕事の取りあいでは厳しいと話します。子供は後を継がないのでいつまで出来るか分からないが出来る限り頑張ると話してくれました。



いろいろな種類の伝票

ではオフセット印刷が主流となつていきます。今は主として伝票の印刷を行っています。荒川区では印刷業者が減少して、伝票に連番番号が打てる業者は少なく、多方面からの依頼が多いと言います。

仲間の横顔



藤川直樹さん（東尾久1分会）

長年にわたり常任執行委員を歴任、現在、税金対策部長である藤川直樹さんにお話を聞きました。

「仕事は、サッシ、外構（エクステリア）、ペランダなどの建築金物の製作、補修および取付けです。元々は地元である東村山市の久米川で、父がこの仕事をやっていました。25歳の時から手伝い始めました。2代目として受け継いだ16年前を機に、顧客の多い荒川区



に事務所兼作業場を設け、土建荒川支部に父と一緒に加入しました。住まいと工場は、久米川にあり、毎日、1時間30分以上かけて通勤しています。私の趣味は、連休を利用して自転車やバイクで遠乗りする1人旅です。昨年5月は、90ccのバイク（ゴリラ）で、三重県の世界遺産熊野まで行きましたが、雨に降られて大変でしたが、組合に入って良かったことは、分会の人達が理解力があり、助け合えることや、仕事を分かち合えていることです。また、色々な方との出会いがあることです。」

訃報

- 中野 和昭さん
14年12月8日逝去 享年70歳（日暮里一・土木）
- 横田 秀雄さん
15年1月3日逝去 享年87歳（町屋北・鉄骨）
- 山家 安保さん
- 高橋 三男さん
15年1月16日逝去 享年67歳（事業所・間仕切り）
- 小松 徹さん
15年2月17日逝去 享年77歳（東尾久二・防水）

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。